

牧之原市議会
議会広報に関するアンケート 結果報告書

令和8年4月
牧之原市議会 広報特別委員会

目次

はじめに～議会広報特別委員長挨拶とアンケートへのお礼～	1
1 アンケートの概要	1
(1) アンケートの目的	1
(2) アンケートの期間・調査方法	1
2 アンケートの結果	2
(1) 総回答人数と男女内訳	2
(2) 回答者の年齢	2
(3) お住まいの地域	3
(4) 議会だよりを読む頻度	3
(5) 議会だより「かけはし」の満足度は	4
(6) 満足していない理由や改善点を教えてください	4
(7) あなたが興味のある記事は	5
(8) フォントの大きさは適切ですか	6
(9) ページ数は適切ですか	6
(10) イラストや写真の量は適切ですか	6
(11) 表紙デザインについて、どう感じていますか	7
(12) 議会だより/議会広報（SNS など）について、ご意見 や改善点を自由にご記入ください	8

はじめに～議会広報特別委員長挨拶とアンケートへのお礼～

日頃より議会活動へのご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

この度、議会広報紙及び議会広報の充実を目指し実施いたしました「議会広報に関するアンケート」では、市民の皆様から貴重なご意見・ご要望をいただくことができました。お忙しい中、真摯にご回答いただきましたことに深く感謝申し上げます。

皆様から寄せられた大切な声に一つ一つ目を通し、これまで以上に分かりやすい議会広報紙の作成や、より市民の皆さまに寄り添った情報発信に努めてまいります。

これからも委員一同邁進してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

1 アンケートの概要

(1) アンケートの目的

現在、牧之原市議会広報特別委員会では、議会だより「かけはし」のリニューアルを目指し協議をしています。このアンケートは、広報紙をより良いものにし、かつ議会広報を更に充実させるにあたり、市民の皆様から広くご意見をいただくため実施しました。

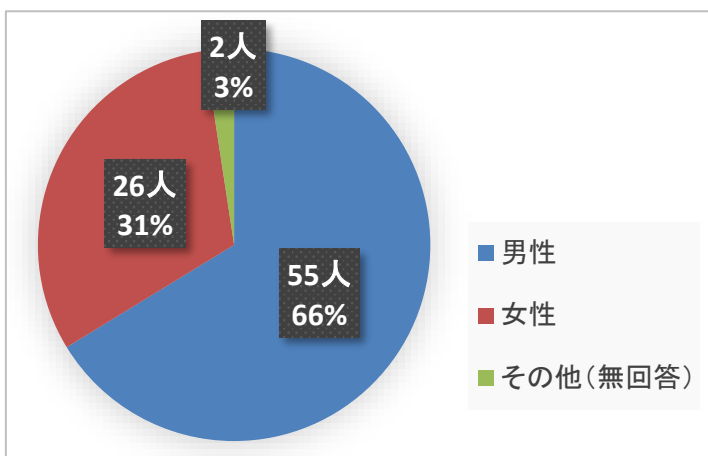
(2) アンケートの期間・調査方法

- ① 期 間：令和8年2月15日～令和8年3月15日
- ② 調査方法：Logo フォームによるインターネット回答、または紙面での回答
※アンケート用紙は相良・榛原両庁舎に設置
- ③ 周知方法：LINE、HP、議会 Facebook、各地区への班組回覧

2 アンケートの結果

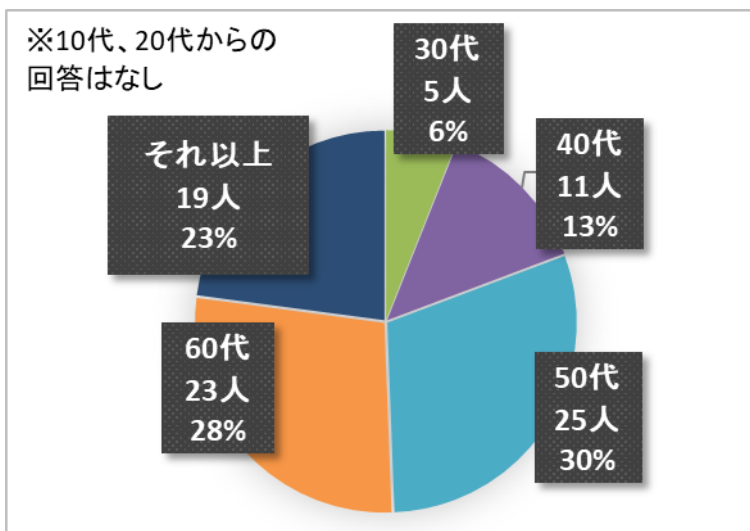
(1) 総回答人数と男女内訳

男性	55 人	66%
女性	26 人	31%
その他（無回答）	2 人	3%
合計	83 人	

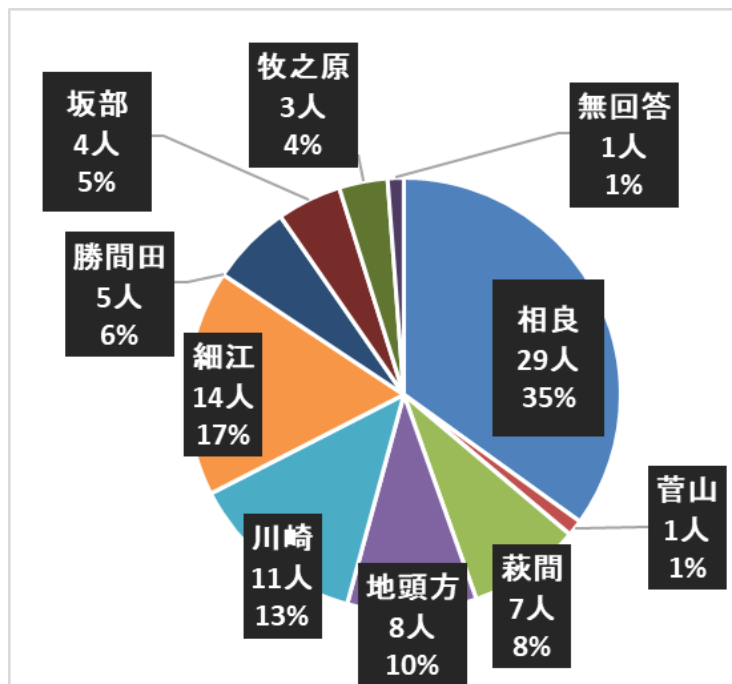


(2) 回答者の年齢

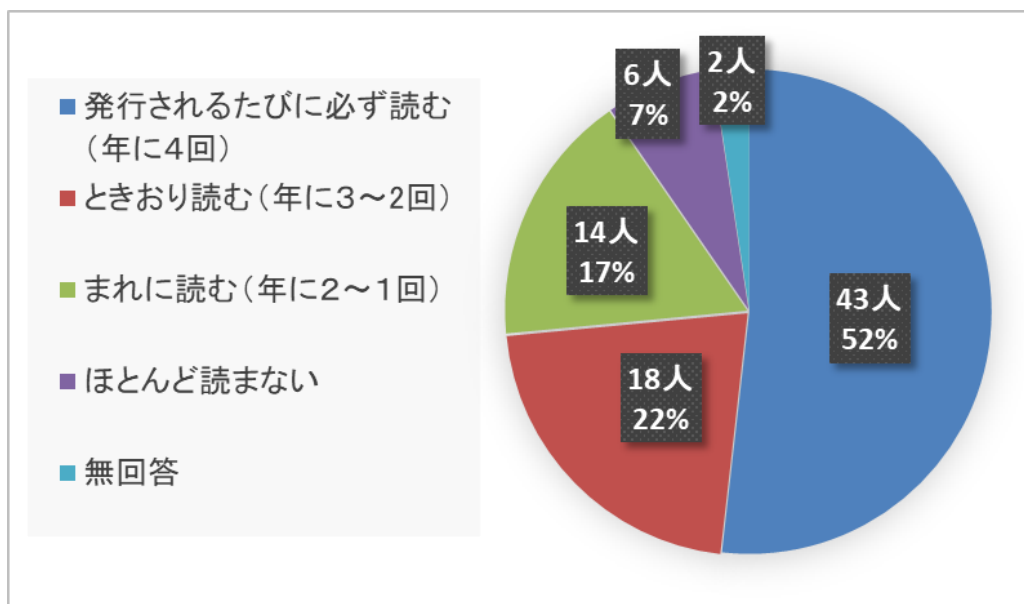
※10代、20代からの
回答はなし



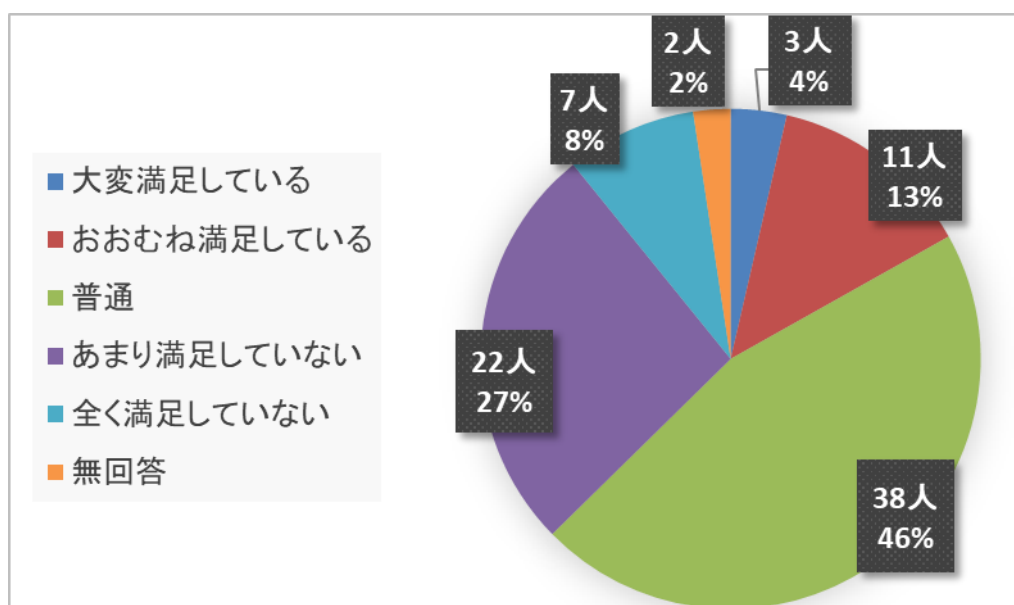
(3) お住まいの地域



(4) 議会だよりを読む頻度



(5) 議会だより「かけはし」の満足度は



(6) 満足していない理由や改善点を教えてください（自由記述）

- ※ (5) で「あまり満足していない」「全く満足していない」とした方のみ回答
※ 回答から抜粋、要約し掲載

① 内容の関心・身近さに関する意見

最も多く見られたのは、「内容に興味を持てない」「自分たちの生活との関連性を感じない」という意見でした。また、「市民に関連する内容がほしい」「議員がどんな思いで活動しているか知りたい」など、市民と議会の双方向性を期待するような意見も散見されました。

② 文章の難解さ・分かりやすさに関する意見

①に次いで多かったのが、「言葉が難しい」「文章が硬くて読みづらい」という、文章・表現に関する意見でした。文字を少なくし、問題と結果を簡潔に示してほしいという指摘が目立ちました。

③ ビジュアル・紙面構成に関する意見

レイアウトや視覚的な工夫に対する改善要望も目立ちました。イラスト解説、マンガ、図表、写真などを使うほか、配色を変えると見やすくなるのではないかとといった指摘もいただきました。

④ 情報の質・論理的整合性に関する意見

質疑が端的で分かりづらい、質疑応答に整合性がないなど、記事の質が指摘されました。

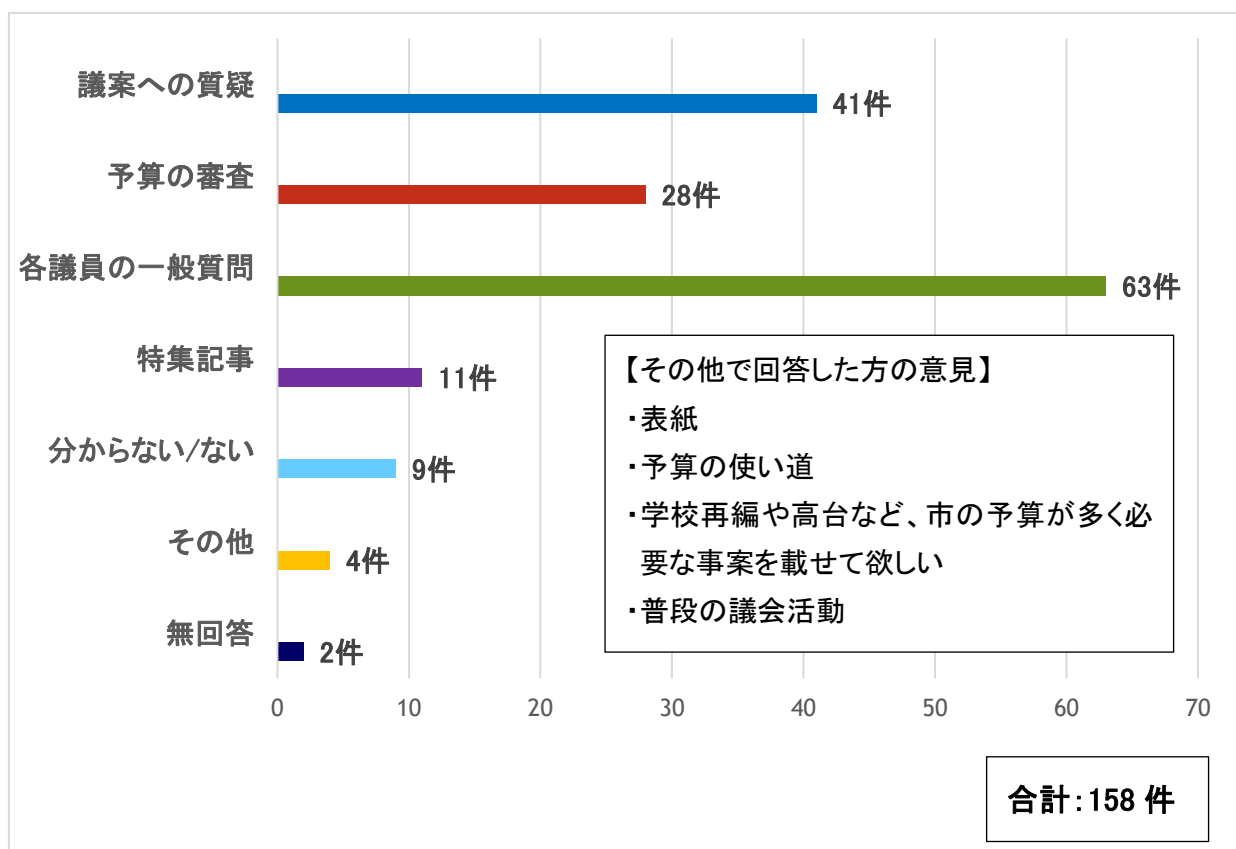
【議会広報特別委員会の総括】

皆さまからいただいたご意見から、掲載内容があまり興味関心を得られていない、また読者に身近に感じられていないという所感を持ちました。議会の情報発信は勿論のこと、市民の皆様により興味を持っていただけるよう、その声に寄り添い、応えていく記事作りに取り組む必要があると考えております。

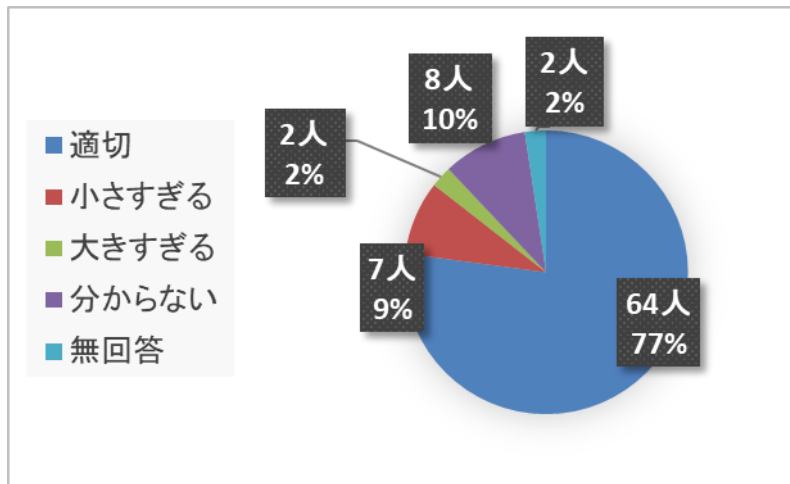
また、既存の議会だよりの文章構成やデザインには課題があり、より読みやすいものになるよう改良していく必要があると認識しております。

他市町の事例を参考にするなどして、今後委員一同で改善案を協議してまいります。

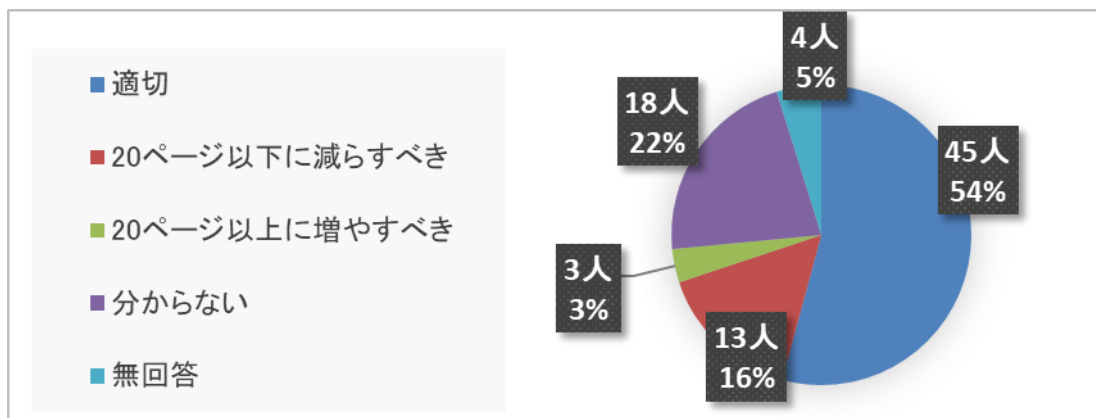
(7) あなたが興味のある記事は（複数回答可）



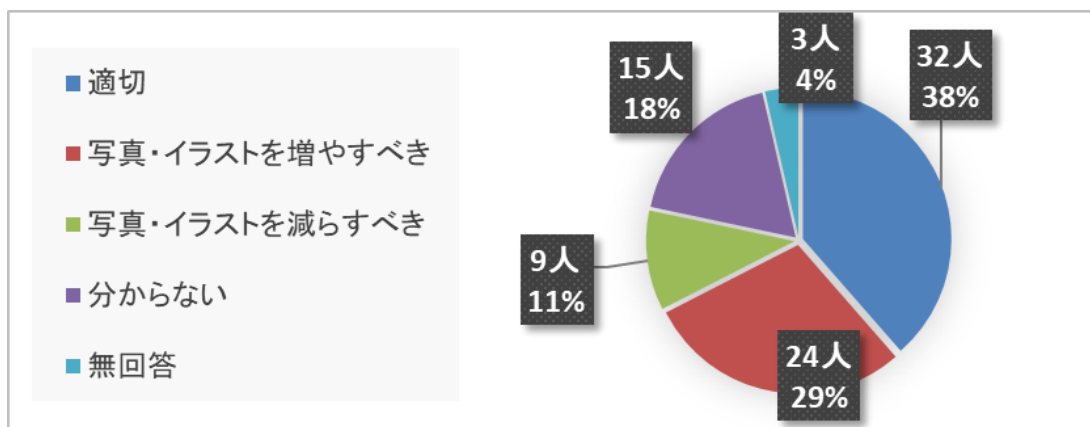
(8) フォントの大きさは適切ですか



(9) ページ数は適切ですか



(10) イラストや写真の量は適切ですか



(11) 表紙デザインについて、どう感じていますか（自由記述）

※回答から抜粋、要約し掲載

① 現状肯定・維持を求める意見

最も多かったのは、現状肯定・維持を求める意見でした。「これまでと同様でいい」「適切」「普通」といった、現状のデザインが許容範囲内にあると考える層が一定数存在していることが伺えます。また、「表紙は重要ではない」「関心がない」といった、デザインそのものに重きを置いていない意見も見られました。

② 視覚的なインパクトとデザインの刷新

次に多く見られたのは、デザインを刷新し目を引く工夫を求める意見でした。

「写真は大きく、動きのあるものを使うべき」「色彩を明るく」「タイトルを大きく」「フォントをおしゃれなものにする」といった、表紙を見て中身が気になる、また視覚的に目を引く工夫を求める要望が上がりました。また、若者を引きつけるための工夫や QR コードの導入など、現代に則したアップデートを求める声が多く上がりました。

③ 具体的な掲載内容や機能性の充実

「目次を表紙に記載し、掲載内容をわかりやすくする」「市内の文化財・施設を表紙に掲載し、市の魅力を発信する媒体にする」といった、広報紙としての機能面の向上を求める意見も多く上がりました。

【議会広報特別委員会の総括】

最も多かったのは現状を肯定・維持する意見でしたが、現状を維持しつつも「より機能的で、視覚的に優れた表紙にする必要性がある」と捉えております。リニューアルに際して読者層を広げ、若者にも読んでいただけるようにしていきたいと考えておりますので、いただいた改善事項を元に、表紙デザインも刷新していく所存です。

(12) 議会だより/議会広報（SNS など）について、ご意見や改善点を自由にご記入ください

※回答から抜粋、要約し掲載

① 議員や議会の見える化・分かりやすさの向上

最も多かったのは、「議員及び議会の活動をもっと知りたい」「それぞれの議員が抱く理念や政治的思想が分からないので教えてほしい」といった、議会や議員活動の透明性を求める意見でした。特に各議員の理念や活動内容については、具体的に知りたいといった声が多く散見されました。また、「質疑や答弁の詳細を知りたい」「誰にでも分かるような工夫をしてほしい」といった、既存の掲載内容に透明性・分かりやすさ求める意見も多く上がりました。

② デジタル化・SNS の活用促進

次に多かったのが、Instagram や LINE、YouTube など、SNS の活用を求める意見でした。SNS の活用を求める理由としては、情報伝達の迅速化や若者へのアピールなどが挙げられました。また、「議会の活動を動画で観たい」「より便利に閲覧できるように、ネット検索・項目検索ができるようにしてほしい」など、デジタル技術を活用した取組を求める意見も寄せられました。

③ 紙面のデザインや読みやすさの向上

「字が小さいと読む気になれないので、読みやすいフォントにしてほしい」など、紙面の読みやすさの向上を求める意見も多く寄せられました。フォントの大きさや太さ、ページの配色、図解や表の活用などについて、主に改善点が指摘されています。また、マンガやイラストを取り入れる、インパクトのある見出しを採用するなど、紙面の親しみやすさやデザインの向上についても、複数意見をいただきました。

④ 市民の意見を取り入れる仕組みづくり

「QR コードやオンラインを用い、市民が議会に対して意見や要望を投稿できるようにしてほしい」「牧之原市民がどう感じているかをまとめて記事に掲載してほしい」など、市民の意見を取り入れる仕組みづくりを求める意見もいくつか見られました。また、「読むだけではなく、市民が議会について考える機会があると良い」といった市民参加を促す意見も散見されました。

【議会広報特別委員会の総括】

議会だよりでは本会議であった質疑を掲載しておりますが、議会の見える化や分かりやすさの向上を求める意見が非常に多く寄せられたことから、単に情報を掲載するだけでなく、「市民の皆さまへ分かりやすく伝える」「議会と議員の活動を、興味を持っていただけるような切り口で紹介する」必要性があると感じました。ご意見を参考に、「議会や議員の活動紹介をする記事」を新設できるよう、前向きにリニューアルに取り組んでまいります。

また、SNS等の活用や、市民の意見を取り入れる仕組みの導入などについての要望が複数あったことから、議会広報のあり方自体についても改善が求められていると感じておりますので、こちらについても今後協議してまいります。

この議会広報紙に関するアンケートを足掛かりとした、市民の皆さまに寄り添った議会広報を展開していきたいと思っております。